

ベルリン・フィルが誇る8人のトップ奏者による至高のハーモニー



細川俊夫:《テクスチュア》八重奏のための 日本初演 Toshio Hosokawa: Texture

シューベルト:八重奏曲 ヘ長調 Op.166 D.803 Franz Schu

11.30 木 19:00 開演(18:00 開場) フェニーチェ堺 大ホール

[全席指定·稅込] S席 6,000円 / A席 5,000円 / B席 3,500円 | 一般発売 6月17日(土) 10:00

チケット予約 | 堺市文化振興財団チケットセンター 0570 -08-0089 またはフェニーチェ堺のホームページ、プレイガイドほか

お問い合わせ | フェニーチェ堺 072-223-1000 (9:00 \sim 20:00) [休館日第 $1\cdot$ 3月曜(祝日の場合は開館)]

主催:フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団)

※未就学児入場不可。 ※やむを得ない事情により公演内容が<mark>変更となる場合があります。</mark> 車いす席は堺市文化振興財団チケットセンターでご予約ください。

公演詳細はこちら



"シューベルト八重奏曲のファースト・ヴァイオリン・パートを演奏するということは、本当にとても難しくて、**大きなチャレンジ**"――**樫本大進**(第1ヴァイオリン)

- "わたしたちは類まれなるすごさの作品と作曲家と対峙している"――ロマーノ・トマシーニ(第2ヴァイオリン)
- "ヴィオラにとっては、やはり**室内楽の醍醐味がつまった**、大変興味深い楽曲"――アミハイ・グロス(ヴィオラ)
- "この曲(シューベルト八重奏曲)はとても楽しい曲、存在する八重奏曲の中では最も美しい曲"──クリストフ·イゲルブリンク(チェロ)
- "私にとって、シューベルトは、人生の師のようなもの"―ヴェンツェル・フックス(クラリネット)
- "本当に無駄な音符が1つもないほど、よく書かれた音楽"――シュテファン・ドール(ホルン)

【株式会社ウィステリアプロジェクト動画「シューベルト八重奏曲について語る」より】



ベルリン・フィル八重奏団は、結成から約100年という、ベルリン・フィルハーモニーのメンバーが組織する多くの室内楽アンサンブルの中で、もっとも長い歴史と伝統をもつ団体のひと つである。その歴史は、1928年、8人の楽員たちがシューベルトの八重奏曲を演奏するために集まったところから始まった。メンバーは現在に至るまで、ベルリン・フィルハーモニー管弦 楽団のトップ奏者および世界第一級の演奏家によって構成されており、ヨーロッパをはじめ、世界の諸都市で演奏活動を行っている。 当初はヨーロッパを中心に活動していたが、1954 年、初めて7週間の南米ツアーを行い、この頃から始まったアメリカ合衆国、カナダへの再三にわたる演奏旅行で成功をおさめた。その後、アフリカ、韓国、中国、マレーシア、ニュージ-ランド、オーストラリア、旧ソ連、イスラエルなどの各国や、ザルツブルク、ルツェルン、エディンバラ、ベルリンなどの国際音楽祭にも度々招かれ、日本には1957年の初来日以後、定期的 に来日している。また1982年には、ヘルリン・フィルの創立100周年記念演奏会にも参加した。レバートリーは、ウィーン古典派からロマン派の音楽を中心に幅広く、この編成ならでは の編曲作品も含まれている。また 1958年、ヒンデミットがこの八重奏団のために八重奏曲を作曲し、自らヴィオラを担当して歴史的初演を行ったのをはじめ、細川俊夫、ヘンツェ、ブラッ ハー、テーリヒェン、シュトックハウゼン、イサン・ユンなどの著名現代作曲家が、彼らのために作品を残している。

樫本大進(第1ヴァイオリン)

Daishin Kashimoto, 1st Violin

1996年のフリッツ・クライスラー、ロン= ティボーでの1位ほか、5つの権威ある国 際コンクールにて優勝。2010年ベルリン・ フィルの第1コンサートマスターに就任。 2007年より赤穂国際音楽祭、2008年より 姫路国際音楽祭の音楽監督を務める。

使用楽器は、株式会社クリスコ(志村晶代 表取締役)から貸与された1744年製デル・ ジェス「ド・ベリオー。

ロマーノ・トマシーニ(第2ヴァイオリン)

Romano Tommasini, 2nd Violin

イタリア人の両親のもと、ルクセンブルクと フランスで育った。パリで音楽教育を受け、 1983年に修了。ナンシー管弦楽団の第1 コンサートマスターを務めた後、1989年に ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の一 員となった。

アミハイ・グロス(ヴィオラ)

Amihai Grosz, Viola

1979年イスラエル生まれ。デイヴィッド・ チェン、タベア・ツィマーマン、ハイム・タウブ に師事。エルサレム弦楽四重奏団の設立メ ンバー。2010年よりベルリン・フィル第1 首席ヴィオラ奏者として入団。楽器は、ガス パーロ・ダ・サロの1570年製のヴィオラ。 プライベート・コレクションより、彼に生涯を 通じて貸与されている。

HP:http://www.amihaigrosz.com

クリストフ・イゲルブリンク(チェロ)

Christoph Igelbrink, Cello

1958年、デュッセルドルフ生まれ。1986年 ハンブルク国立歌劇場に入団し、1989年 よりベルリン・フィルのメンバーとなった。 ベルリン・フィル12人のチェリストたち、フィ ルハーモニー・ピアノ三重奏団ベルリンの メンバーとしても活動している。

エスコ・**ライネ**(コントラバス)

Esko Laine, Contrabass

1961年、ヘルシンキ生まれ。18歳でフィン ランド国立歌劇場のメンバーとなった。 1986年以来、ベルリン・フィルハーモニー 管弦楽団の首席コントラバス奏者を務め、 ソリストとしても演奏している。

ヴェンツェル・フックス (クラリネット)

Wenzel Fuchs, Clarinet

オーストリアに生まれ、ペーター・シュミード ルに師事。ウィーンで学んだ後、1993年か らベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の 首席クラリネット奏者となった珍しい経歴 の持ち主。名手ライスターの後を継ぎ、類 い稀な美音で世界中の奏者、聴衆から注 目を浴びている。くらしき作陽大学音楽学 部では客員教授を務めている。

シュテファン・ドール(ホルン)

Stefan Dohr, Horn

エッセンとケルンで学び、フランクフルト歌 劇場管弦楽団、ニース・フィルハーモニー管 弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団のソロ・ ホルン奏者を経て、1993年ベルリン・フィ ルハーモニー管弦楽団の首席ホルン奏者 となる。これまでに彼に捧げられた多くの ホルン協奏曲の初演を行なっている。

シュテファン・シュヴァイゲルト(ファゴット)

Stefan Schweigert, Fagott

1985年からベルリン・フィルハーモニー管 弦楽団の首席ファゴット奏者を務める。こ れまでにシャルーン・アンサンブル・ベルリ ンのメンバーとしても活動、ヨーロッパ室内 管弦楽団やギドン・クレーメル主宰のロッケ ンハウス音楽祭への音楽祭などにも多数 出演。1987年以降はベルリン・フィルハー モニー管弦楽団のカラヤン・アカデミーで 教鞭を執る。

WFB | サカイメイト チケット | 検索 | https://www.cnplayguide.com/sakai-bunshin/fenice-sacay/ フェニーチェ堺

> TFI 堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089

※一部携帯·CATV接続電話·IP電話からはご利用いただけません。

フェニーチェ堺チケット窓口 (9:00~20:00) 窓口

[窓口販売は6月20日(火)より、残席がある場合のみ] ※堺市立栂文化会館、東文化会館、アルテベル(美原文化会館)窓口でも購入できます。

プレイガイド チケットぴあ https://t.pia.jp/ [Pコード 244-409] https://l-tike.com [Lコード 54301] ローソンチケット

> e+(イープラス) https://eplus.jp/fenice-sacay/

フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール) 072-223-1000 (9:00~20:00)

[休館日 第1.3月曜(祝日の場合は開館)] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。 アクセス 〒590-0061 大阪府堺市堺区翁橋町2-1-1 南海高野線 なんば〜堺東 約10分/堺東駅から徒歩8分

正面入□▶ コンビニ 新町 (\mathbf{v}) 至なんば

公演に関するお問い合わせ